霜月 愛南文芸

城辺俳句会

古民家を飲みこんでゐる竹の春　吉田　丸美
市道てふ三津の渡しや秋涼し　仙波登志子
大皿をはみ出してをり秋刀魚食ぶ　溝垣　卓子
恙なく過ぎし夕暮れ蚯蚓鳴く　加納　幸子
斎宮の小さき鳥居や竹の春　田村　治子
語り合う影重なりて芋煮会　山田　悦子
聾なれどすだく虫の音体で聞く　大浜　紀子
眠れざる闇雉鳩の秋暁告ぐ　井手　幸子
竹の春小径を行けば風渡る　稲田　悦子
山里の静かなたつき稲実る　山本　節子
真鰯や古俗重んじ父の里　大和田いそ子

城辺川柳会

「味」

音痴でも歌う演歌に味がある　沖　佐賀
貧乏の味を知らずに世を治め　本多　一会
老舗の味門外不出守られる　本多　暁
味気ない男所帯に花一輪　高畑てるみ
親から子孫へと繋ぐ母の味　木戸冨士子
味のある役者だったね樹木希林　稲田つるみ
理想には遠い生き方味がある　橋本　百代

愛南文化之巻 其之六

春日神社の四十七士絵馬

令和8年4月1日、新たな文化財が町指定となりました。小山地区の春日神社に奉納された絵馬42枚です。

江戸時代に地区の有志から春日神社に奉納されたものと考えられ、赤穂浪士四十七士の姿が描かれています。もとは47枚が揃っていたものと考えられますが、現在は5枚が失われており、42枚が現存しています。小山地区にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

生涯学習課　電話：73-1112

愛南町ホームページ

